

とっりの

青少年



目次

NO. 138 平成29年3月発行 編集・発行

青少年育成鳥取県民会議

〒680-8570 鳥取市東町一丁目220

鳥取県福祉保健部

子育て王国推進局 青少年・家庭課内

TEL 0857-26-7078

FAX 0857-26-7863

E-mail t-youth7@infosakyu.ne.jp

ホームページアドレス <http://tpayd.net>

- | | |
|-----------------------------------|-----------|
| ★ 会長あいさつ 「あの子もこの子も地域の宝、一声かけて育てよう」 | (1) 頁 |
| ★ 高校生マナーアップさわやか運動 | (2) 頁 |
| ★ 推進指導員委嘱状交付式・ブロック研修会・推進指導員研修会 | (2) 頁 |
| ★ 青少年育成鳥取県民会議及び市町村民会議会長意見交換会 | (2) 頁 |
| ★ 第38回「少年の主張」鳥取県大会 | (3) 頁 |
| ★ 第8回「家庭の日」絵画・ポスター作品募集 | (4) 頁 |
| ★ 第8回「家庭の日」絵画・ポスター入賞作品集 | (5) 頁 |
| ★ 50周年記念青少年育成鳥取県民大会 | (6)～(7) 頁 |
| ★ 平成28年度ペアレンタルコントロール啓発街頭活動 | (8) 頁 |

「あの子もこの子も地域の宝、一声かけて育てよう」

青少年育成鳥取県民会議 会長 八村 輝夫

青少年育成鳥取県民会議ができてから今年で満50年を迎えます。50周年の記念事業としてスローガンを募集しました。表題のようなスローガンが選ばれましたが、皆さんから寄せられたスローガンを見ていて、気がついたことがあります。それは、地域の皆で子ども達を育てていこうと皆が意識してきているということです。

最近、色々の格差が顕在化してきて経済力、学力、地域などあらゆる面で格差を意識せざるを得ません。時代の変化によって家庭が変わりステレオタイプの家庭像では対応できなくなっています。学校にも色々なタイプの子供達が混在し、少人数学級になっても先生のご苦労は増加するばかりということです。地域も高齢化と人口減で力が衰退してきているというのが現状でしょう。子育ては家庭の役割だという意識から、家庭を含んだ地域が大事な役割を持っているということに皆が気づいてきたのです。

青少年育成鳥取県民会議は「地域の、おじさん、おばさん」運動をしてきました「大人が変われば子どももかわる」「家庭の日」運動も進めてきました。しかし、社会の変化に従って、子ども達の直面する問題が多方面にわたり行政だけや学校だけでは対処できなくなってきました。日々の食事にも苦労する子ども達、引きこもる子ども達、対人交流の苦手な子どもも増加してきました。「子ども食堂」も経済的な理由だけではなく子ども達の集まる場所になってきています。フリースクールも必要です。

地域の子供達が必要としているものは、子どもごとに、地域、地域で違うのでしょうか。それだけ皆で周りの子ども達を観察して、積極的に関心を持ち、関与していくことが必要だと思うのです。背中を見せることだけではなく、もっと積極的に子ども達に接触しなければならないと思うのです。

★高校生マナーアップさわやか運動（平成28年4月・9月実施）

平成28年度の高校生マナーアップさわやか運動をJR各駅、各高校前で4月12(火)から15日(金)、9月6日(火)から9日(金)に開催しました。県民会議関係者は4月には延べ約2,150名、9月には約1,730名の方に参加していただいて運動を展開することができました。県民運動として皆様に浸透していくよう、継続していきます。



※各地区にて声かけ・あいさつ！

★青少年育成推進指導員委嘱状交付式・ブロック研修会・推進指導員研修会

★推進指導員委嘱式

平成28年4月21日(木)、倉吉未来中心セミナールーム1において青少年育成推進指導員委嘱状交付式を行い、39名の推進指導員さんに委嘱状を交付しました。青少年の健全育成意欲を地域社会にくまなく浸透させ、あわせて地域における青少年育成推進体制の整備及び強化をはかるために設置しています。

★ブロック研修会

- 東部地区研修会 平成28年10月4日(火)
会場：青谷総合支所・かちべ伝承館
- 中部地区研修会 平成28年7月15日(金)
会場：まなびタウンとうはく・現地研修
(鳴り石の浜→花見潟墓地→菊港・波しぐれ三度笠)
- 西部地区研修会 平成28年11月24日(木)
会場：米子市役所淀江支所・上淀白鳳の丘展示館



※交付式で南部町の発表風景

★推進指導員研修会

さざんか会館において開催された「平成28年度中国ブロック少年補導センター連絡協議会」を本年度の推進指導員研修会として参加しました。

★青少年育成鳥取県民会議及び市町村民会議会長意見交換会

日 時 平成28年11月2日(水) 13:30

場 所 倉吉体育文化会館 2階 小研修室

出席者 各市町村民会議の会長・副会長：10名 担当者：12名
県民会議（事務局・常任委員）：7名

《出席者からの共通意見》

○重要なのは「家庭教育のあり方」。幼少期の家庭教育を真剣に考えるために、県民会議の29年度のテーマにしてほしい。

○子どもはまだ思考能力が低いため、ネット情報を真に受け実際にやってみたら危険だという実情がおきている。子どもだけではインターネットを使ってはいけないということを継続して注意して行きたい。



☆第38回「少年の主張鳥取県大会」

日 時 平成28年9月15日(木) 13:30～16:00

場 所 米子コンベンションセンター小ホール

県内9校の中学校から772編の応募があり、事前審査・第一次審査を通過した12名の発表者の中より、最優秀賞は境港市立第一中学校3年 松本 希沙さんの『「タオル」でつながる支援の輪』が受賞されました。

当日は、米子市立湊山中学校の生徒及び先生をはじめ、米子市の多くの方々に御来場いただき、発表者一人一人の主張に耳を傾け、中学生の豊かな心と鋭い感性に感動しきりの会場内でした。

★結果発表

最優秀賞（県知事杯）	『「タオル」でつながる支援の輪』	境港市立第一中学校	3年 松本希沙さん
優秀賞（県教育長杯）	「消えない傷」	倉吉市立東中学校	3年 石賀美月さん
〃（県議会議長杯）	「本当の正義とは」	米子市立美保中学校	3年 角和香さん
〃（市長会長杯）	「普段は言えないこと」	米子市立湊山中学校	3年 後藤若葉さん
〃（町村会長杯）	「親は子どもを信じている」	倉吉市立東中学校	3年 宮脇康太さん
〃（NHK局長杯）	「心と心で『ありがとう』」	境港市立第三中学校	3年 鶴田亜珠さん
優良賞（順不同）			
	「笑顔の意味」	境港市立第三中学校	3年 高梨悠香さん
	「過疎化」	三朝町立三朝中学校	3年 吉田穂香さん
	「命の大切さ」	米子市立湊山中学校	1年 河場真世さん
	「一人ひとりの勇気と行動で」	米子市立福米中学校	3年 土屋麗菜さん
	「ありがたみを知って」	境港市立第三中学校	1年 松田真奈さん
	「仲間」	米子市立湊山中学校	3年 桑田未来さん



※来年度は倉吉地区で開催します。中学生の生の声・思いに触れるチャンスです。ぜひ御来場ください。

☆第8回「家庭の日」絵画・ポスター作品募集

「毎月第3日曜日は家庭の日」を鳥取県に定着させるために「家族」というテーマで第8回「家庭の日」絵画・ポスター作品募集を行い、県内の市町村民会議に、小中学生の皆さんから775点の作品が寄せられました。その中から各市町村民会議での審査会を経て、県民会議に推薦していただいた114点の作品を更に審査して、小学校低学年の部・高学年の部・中学生の部で最優秀賞3点、優秀賞3点、優良賞14点の20名を選任。平成29年3月12日（日）に行われました50周年記念青少年育成鳥取県民大会において表彰式を行いました。今後も「毎月第3日曜日は家庭の日」を一人でも多くの県民に知っていただくよう啓発活動に力を入れていきます。

★入賞者

〔小学校低学年の部〕

	市町村名	学校名		氏名	タイトル
最優秀賞	琴浦町	八橋小学校	3	種子 汐里	楽しかった花火大会
優秀賞	米子市	明道小学校	3	仁科 凜花	お父さんをうめちゃえ！
優良賞	米子市	義方小学校	1	舩谷 祈星	みんなではたけしごと
優良賞	大山町	大山小学校	1	伊澤 星良	1さいのたんじょうび
優良賞	鳥取市	面影小学校	2	森田 遥斗	大ききくらべ
優良賞	琴浦町	浦安小学校	2	河崎 百花	親子で行ったレーザーライト花火ショー
優良賞	倉吉市	河北小学校	3	津村 芽玖	オリンピックをみんなで応援したよ

〔小学校高学年の部〕

	市町村名	学校名	学年	氏名	タイトル
最優秀賞	米子市	福米東小学校	4	松本 心都	弟のごはん
優秀賞	米子市	和田小学校	4	角 弥笑	山菜のてんぷらにきまり！！～家族で山菜とり～
優良賞	伯耆町	岸本小学校	4	新田 来造	雨の中のゆうしょう おじいちゃんとのVサイン
優良賞	琴浦町	赤碕小学校	4	吉田 楓花	みんなでおはか参り
優良賞	岩美町	岩美西小学校	5	米原 真菜	新しい家族が生まれたよ
優良賞	鳥取市	面影小学校	5	森田 拓斗	ぼくの好きな時間
優良賞	米子市	明道小学校	6	仁科 愛花	夏だ、海だ！

〔中学生の部〕

	市町村名	学校名	学年	氏名	タイトル
最優秀賞	米子市	美保中学校	3	角 和香	はずむ会話で笑顔のスタート
優秀賞	大山町	中山中学校	3	森田さや香	「家庭の日」ポスター
優良賞	米子市	淀江中学校	1	岩垣このは	団らん
優良賞	大山町	中山中学校	2	沼田 有貴	「家庭の日」ポスター
優良賞	鳥取市	北中学校	3	片山 実咲	ほのぼの家族
優良賞	日野町	日野中学校	3	銀羽 紫紀	「家庭の日」

☆第8回「家庭の日」絵画・ポスター作品 入賞作品集



種子 汐里



仁科 凜花



舛谷 祈星



伊澤 星良



津村 芽玖



森田 拓斗



仁科 愛花



松本 心都



角 弥笑



森田 遥斗



河崎 百花



新田 来造



沼田 有貴



角 和香



米原 真菜



吉田 楓花



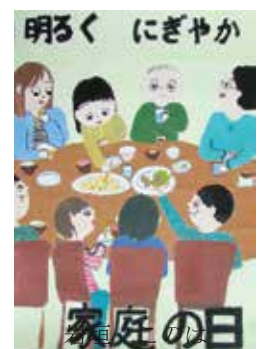
森田 さや香



銀羽 紫紀



片山 実咲



家庭の日

☆50周年記念青少年育成鳥取県民大会

と き 平成29年3月12日（日）

ところ 倉吉未来中心 小ホール

当初予定していた10月23日（日）は鳥取県中部地震、再度予定した2月12日（日）は大雪に見舞われ、3月12日（日）、ようやく晴天に恵まれ開催することが出来ました。オープニングでは、打吹童子ばやしのみなさんによる「太鼓」を披露していただきました。県民会議の八村会長の開会挨拶、鳥取県議会副議長・藤縄喜和様、倉吉市副市長・山崎昌徳様による来賓祝辞の後、青少年育成活動功労者顕彰、50周年記念特別表彰、「家庭の日」絵画・ポスター入賞者の表彰・そして「少年の主張」鳥取県大会で最優秀賞受賞の松本希沙さんに『「タオル」でつながる支援の輪』と題したDVD映像による発表、その後、関金子供歌舞伎のDVDの映像を見ました。そして、鳥取県知事・平井伸治様による来賓祝辞をいただきました。

講演としては、山科醍醐こどもひろば理事長の村井琢哉氏による「子どもの明るい未来の創造」のお話を聴きました。

また、ロビーには「家庭の日」絵画・ポスター推薦作品・入賞者の作品を展示し、和やかな雰囲気になりました。

（１）オープニング

★打吹童子ばやし 鼓魂組曲



打吹童子ばやしは、倉吉に伝わる天女と童子の伝説を「心のふるさと」として子ども達の笛太鼓で伝えていこうと1992年7月8日に地域の皆様に支えられ誕生し発信されています。誕生以来、県内外を問わず海外での演奏経験もある団体です。

（２）関金子供歌舞伎について

32年前に関金町（現倉吉市）の未来を考える会として、地域の活性化のため歴史的見直しとして関金町堀にある里見の6人塚に注目し、里見まつりを興し関金子供歌舞伎を誕生させた。子どもたちの教育の一環として、地域の歴史と伝統文化に触れ、受け継いでいくことにより、責任感と地域の一員としての自覚が生まれてきているようです。

（３）50周年記念特別功労者

☆山本 邦彦	☆湊 孝明	☆更田 匡史	☆前田 義機
☆上野 秀雄	☆三村 章雄	☆小倉 一博	☆西浦 公子
☆田中 教夫	☆大下 修一	☆西尾 雅彦	

※上記の方は、10年以上青少年育成鳥取県民会議に委員、推進指導員として長年たずさわっていただきお力添えをいただいの方々です。

今回の50周年記念大会においてその功労を感謝状としてお渡しし、感謝の意を表しました。



(3) 青少年育成活動功労者顕彰（顕彰団体1団体、顕彰者3名）

おはなしのもり 様	町内の小学校・保育所に定期的に出向いて「読み聞かせ」のボランティア活動。
西本 勝利 様	地区の協議会長、挨拶運動実行委員長、また人権擁護委員もされ青少年の健全育成に寄与されている。
清山 清美 様	少年育成員として町内の夜間街頭指導や地域のパトロールなど長年に渡って青少年健全育成に貢献された。
坪倉 顕示 様	子どもの時からボーイスカウト活動をされ、大人になったら指導者として信頼される社会人を実践し、自ら模範を示す活動をされている。

(4) 「家庭の日」絵画作品入賞者 表彰式

**(5) 第38回「少年の主張」最優秀賞
「タオル」でつながる支援の輪
境港市立第一中学校3年
松本 希沙さん DVD発表**



名調子の司会の二人



平井知事による祝辞



「家庭の日」表彰式



「家庭の日」表彰式



(6) 講 演

「子どもの明るい未来の創造」

特定非営利活動法人 山科醍醐こどもひろば

理事長 村井 琢哉 氏

- 1・子どもの貧困とその支援の位置づけ
- 2・山科醍醐こどもひろばの実践
- 3・子どもの貧困の再燃に備える：子どもの貧困対策は未来づくり

☆平成28年度ペアレンタルコントロール啓発街頭活動事業

青少年がインターネットを利用している機器（スマートホン・タブレット・ゲーム機・音楽プレーヤー等）へのペアレンタルコントロール（インターネットの利用を管理するために保護者が行うべき措置）の普及について、青少年育成鳥取県民会議が主体となり、各行政機関や関係団体と連携して、家庭や学校・地域での普及に努めるため、県内の東部・中部・西部の各地区において啓発街頭活動を行いました。

東部 8月14日（日）16時～17時 しゅんしゅん祭り始まる前

中部 8月 6日（土）15時30分～16時 うつぶき祭り始まる前

西部 8月 6日（土）17時～18時 がいな祭り始まる前



また、今年度新事業として「販売店へのペアレンタルコントロール普及啓発事業」を実施しました。インターネットを通して事件や事故に巻き込まれたり、有害情報に触れる可能性から子どもたちを守るため、ペアレンタルコントロールが必要不可欠となっています。青少年育成県民会議は県の施策に呼応し、子どもたちが安全に安心してインターネットが利用できる環境を整えることを目的に、新事業として販売店を訪問し、ペアレンタルコントロールの普及啓発運動を実施しました。

東部 平成29年2月3日（金） 13:30～16:00

中部 平成28年12月14日（水） 13:30～16:00

西部 平成29年2月1日（水） 13:30～16:00

※ 馬屋原事務局長が日本海ケーブルネットに出演し、ペアレンタルコントロールの必要性についてお話をされました。（取材は2月下旬で、放映は3月7日でした。）

会員募集

次代の日本を担う青少年の健全な育成を図るため、広く県内の皆様に会員ご加入をお願いします。

年会費 個人・団体共通 1口 1,000円以上

- ・入会受付は随時行っていますが、会員期間は入会年度の3月末までとさせていただきます。
- ・会費の納入については、青少年育成鳥取県民会議の事務局に手数料無料の指定用紙がありますので事務局まで御連絡ください。

※会員の皆様には、総会資料・「少年の主張」文集・啓発カレンダー・機関紙「とっとり青少年」をお送りします。

事務局：青少年育成鳥取県民会議 ☎0857-26-7078